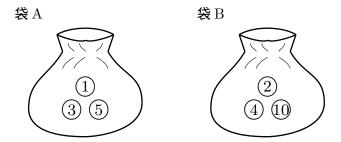
1 から 10 までの整数が 1 つずつ書かれた玉がそれぞれ 1 個ずつあり、袋 A、袋 B にはそれらの玉のうちいくつかが入っている。太一さんは袋 A から 1 個の玉を取り出し、取り出した玉に書かれた数が大きいほうを勝ちとする。ただし、袋 A からどの玉が取り出されることも、袋 B からどの玉が取り出されることも、それぞれ同様に確からしいものとする。

① 図のように、袋 A には 1, 3, 5 の玉が、袋 B には 2, 4, 10 の玉が入っている。このとき、太一さんが勝つ確率を求めなさい。



② 袋 A には、1、3、5 の玉のほかに、6、7、8、9 の玉のうちのいくつかが入っている。また、袋 B には 2、4、10 の玉が入っている。太一さんと洋子さんが勝つ確率が等しいとき、袋 A には全部で何個の玉が入っているか、求めなさい。

〔秋田県〕